

# 2020年度・学力考查問題

# 【算数】

(中学第2回)

## 注 意

- 試験時間は 50 分です。
- 答えはすべて解答用紙にはっきりと記入しなさい。
- 解答用紙のみ試験終了後集めます。
- 定規・コンパスは使用できません。じょうぎ
- 円周率は 3.14 とします。
- 比はできるだけ簡単な整数の比で表しなさい。
- 問題は 9 ページで 5 題あります。開始の合図で必ず確認し,  
そろっていない場合にはすぐに手をあげなさい。かくにん

**1**

次の  にあてはまる数を求めなさい。

$$(1) \quad 3.2 \div \frac{6}{7} \times \left\{ 3 - \boxed{\phantom{00}} \times \left( 0.5 + \frac{9}{5} \right) \right\} = \frac{7}{15}$$

$$(2) \quad 0.1 \times 0.57 + 0.0211 \times 57 - 2.1 \times 0.057 = \boxed{\phantom{00}}$$

(3) 男女合わせて 141 人いて、男子の人数は女子の人数の 2 倍よりも 6 人少ないです。

男子は  人います。

(4) 1, 1, 2, 3 の 4 つの数を並べてできる 4 けたの整数は全部で  通りあります。

(5) 168 と  の最大公約数は 28 で、最小公倍数は 840 です。

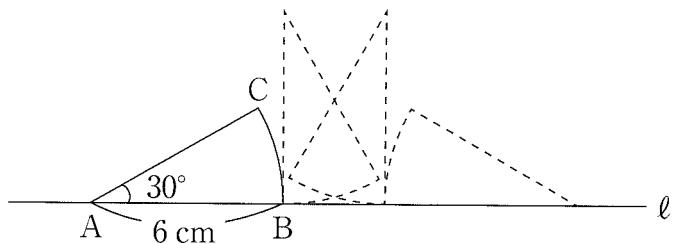


## 2

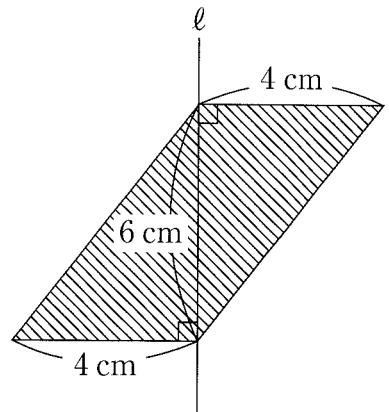
次の  にあてはまる数を求めなさい。

- (1) 1 から 20 までの整数の中から選んだ 19 個の整数の和と、選ばなかった残り 1 個の整数との差が 184 になりました。選ばなかった 1 個の整数は  です。
- (2) 4 人が 1 日 6 時間ずつ働くとちょうど 10 日間で終わる仕事があります。3 人で 1 日 4 時間ずつ 5 日間働き、その後は毎日  時間ずつ 7 日間働くと、ちょうどこの仕事を終えることができます。
- (3) 兄と弟がそれぞれお金を持っていて、2 人の持っているお金の合計は 3900 円でした。2 人で買い物に行き、兄は持っているお金の 50 %、弟は持っているお金の 30 % を使ったので、2 人の持っているお金の合計は 2190 円になりました。はじめに兄が持っていたお金は  円です。
- (4) 箱の中に赤玉と白玉があり、白玉は赤玉より 4 個多いです。この箱の中から 1 回につき白玉を 4 個、赤玉を 3 個ずつ取り出したところ、何回目かにちょうど白玉がなくなり、赤玉だけが 16 個残りました。はじめに箱の中には  個の白玉が入っていました。

- (5) 図のように、半径 6 cm、中心角  $30^\circ$  のおうぎ形 ABC があります。このおうぎ形を直線  $\ell$  にそって、はじめて AC が直線  $\ell$  上にくる位置まですべることなく転がしました。このとき、点 A が動いたあと線の長さは  cm です。

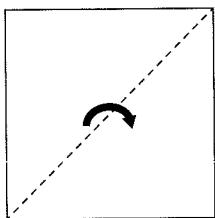


- (6) 右の斜線部分の図形を、直線  $\ell$  のまわりに 1 回転させたときにできる立体の体積は   $\text{cm}^3$  です。

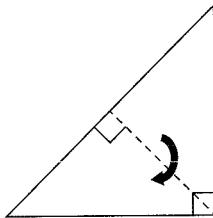


## 3

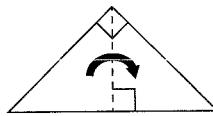
図のように、1辺の長さが12cmの正方形(図①)の紙を矢印の向きに頂点がぴつたりと重なるように図①～④の順に折っていきます。このとき、次の問いに答えなさい。ただし、紙の厚さは考えないものとします。



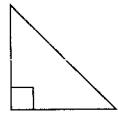
図①



図②

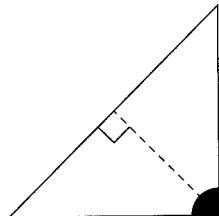


図③

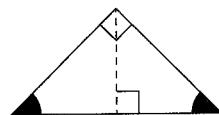


図④

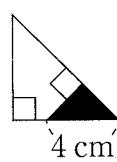
- (1) 図②において、図のように半径が1cmのおうぎ形(黒塗り部分)を1か所切り取ると、残った部分を広げてできる図形の面積を求めなさい。



- (2) 図③において、図のように半径が1cmのおうぎ形(黒塗り部分)を2か所切り取ると、残った部分を広げてできる図形の面積を求めなさい。



- (3) 図④において、図の黒塗り部分を切り取ると、残った部分を広げてできる図形の形を解答らんに書きなさい。  
ただし、解答らんの方眼の1ますの大きさをたてよこ2cmずつとします。





## 4

1 個 1 g のおもりが 20 個ずつ左右の皿にのって、釣り合っているてんびんがあります。さいころを振って、出た目により以下の方法で、てんびんのおもりを移動または追加していきます。

1 の目が出たとき、右側の皿から左側の皿へおもりを 1 g 移動する。

2 の目が出たとき、右側の皿におもりを 2 g 追加する。

3 の目が出たとき、右側の皿から左側の皿へおもりを 2 g 移動する。

4 の目が出たとき、右側の皿におもりを 4 g 追加する。

5 の目が出たとき、右側の皿から左側の皿へおもりを 3 g 移動する。

6 の目が出たとき、右側の皿におもりを 6 g 追加する。

このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 3 回さいころを振って、1 回目に 3 の目、2 回目に 6 の目、3 回目に 5 の目が出たとき、左側の皿にあるおもりの重さは何 g になりますか。
- (2) 2 回さいころを振った後に、てんびんが釣り合っているような目の出方は何通りありますか。
- (3) 3 回さいころを振った後に、てんびんが釣り合っているような目の出方は何通りありますか。



# 5

太郎君は、普段 15 時に小学校を出て 16 時に自宅まで歩いて帰ってきます。ある日、太郎君は普段通り 15 時に小学校を出ましたが、途中で忘れ物をしたことに気がつき、早歩きで引き返して 15 時 42 分に小学校に戻りました。太郎君は再び 15 時 50 分に小学校を出ましたが、遅くなってしまったため、早歩き 5 分、歩き 5 分、早歩き 5 分、歩き 5 分、……をこの順に繰り返しながら自宅へ向かいました。一方、自宅で太郎君の帰りを待っていたお母さんは、太郎君の帰りが遅いため、自宅を 16 時 14 分に自転車で出発して小学校へ向かったところ、途中で太郎君と出会いました。太郎君の歩く速さは毎分 60 m、早歩きの速さは毎分 80 m で、お母さんの自転車の速さは毎分 220 m です。このとき、次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 小学校から自宅までの距離は何 m ですか。
  
  
  
  
  
- (2) 忘れ物に気がついた地点は小学校から何 m 離れていましたか。
  
  
  
  
  
- (3) お母さんが太郎君と出会った時刻は何時何分何秒ですか。

# 【算数】

## 解答用紙(中学第2回)

受験番号

氏名

(1)	<input type="text"/>
(2)	<input type="text"/>
(3)	<input type="text"/> <b>1</b>
(4)	<input type="text"/>
(5)	<input type="text"/>

(1)	<input type="text"/> cm <sup>2</sup>
(2)	<input type="text"/> cm <sup>2</sup>
(3)	<input type="text"/> <b>3</b>

g

(1)

(1)

(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	

2

(2)	4	(2)	通り
(3)		(3)	通り

	(1)	m	
	5	(2)	m
		(3)	時 分 秒

	得点
--	----

5	
---	--

4	
---	--

3	
---	--

2	
---	--

1	
---	--